

# アリーナゴルフシミュレーター 利用規約

## 第1条（目的）

本規約は、ルスツリゾートホテル&コンベンション（以下「ホテル」といいます。）アリーナ内に設置されたゴルフシミュレーター（以下「本シミュレーター」といいます。）を、安全かつ適正に利用できるよう、利用条件等を定めるものです。本シミュレーターをご利用いただく際は、本規約にご同意いただいたものとします。

## 第2条（利用資格・利用手続）

- 本シミュレーターは、16歳以上の方に限り利用できます。18歳未満の方が利用する場合、親権者その他の法定代理人（以下「保護者」といいます。）の同意が必要となります。
- 本シミュレーターの利用には、受付にて予め利用手続が必要となります。
- 次の各号に該当する場合、本シミュレーターの利用をお断りし、または利用中であっても直ちに利用停止・退去を求めることがあります。
  - 伝染病・感染症に罹患している場合、または37.5度以上の発熱等、体調不良が認められる場合
  - 妊娠中の場合、医師等により運動が制限されている場合、その他安全な利用が困難とホテルが判断する場合
  - 暴力団、暴力団員、暴力団関係者その他反社会的勢力に該当する場合
  - その他、ホテルが本シミュレーターの安全・秩序維持の観点から利用が不適切と合理的に判断する場合

## 第3条（利用時間・休業）

- 本シミュレーターの利用時間は、ホテルが定める時間内とします。
- ホテルは、設備のメンテナンス、故障、災害、停電・通信障害、その他本シミュレーターの運営上やむを得ない事由がある場合、利用時間内であっても本シミュレーターの全部または一部を休業し、または利用を制限することがあります。

## 第4条（服装等）

利用者は、運動に適した服装で本シミュレーターをご利用ください。運動に適さない服装、設備・備品を傷つける可能性のある物品を着用・携行してのご利用は危険ですのでお控えください。

## 第5条（禁止事項）

利用者は、本シミュレーターの利用にあたり、次の各号に定める行為をしてはなりません。

- アリーナ内の設備・備品を乱暴に扱う、破損・汚損する、持ち去る、改造する行為
  - 裸や下着のみ又はそれに準じる過度に肌を露出した格好での利用
  - 安全を損なう方法でのスイング、素振り、ボールの打ち出し、その他不適切な使用
  - アリーナ内での喫煙、食事
  - 大声・奇声・唾を吐く等の不適切な言動、他の利用者またはスタッフに対する脅迫・暴力・嫌がらせ等の迷惑行為、利用妨害
  - 利用手続を済ませていない第三者に利用させる行為
  - 刃物その他の危険物、または設備・備品を傷つけるおそれのある物品を持ち込む行為
  - 営業行為、勧誘行為、政治活動、署名活動その他、ゴルフの練習・プレー体験の目的を逸脱する利用
  - 他の利用者またはスタッフが識別可能な態様での撮影・録音、ならびにそれらのSNS等への投稿・配信（ホテルが事前に承諾した場合を除きます。）
  - 監視カメラ・センサー等への妨害行為
- ホテルは、利用者が前項に違反し、または本シミュレーターの利用にふさわしくないと合理的に判断した場合、利用を停止し、退去を求めることができます。

## 第6条（監視カメラ）

- ホテルは、防犯、安全管理、事故・破損等の事後確認のため、本シミュレーターを監視カメラにより24時間撮影しています。
- 取得した映像は、前項の目的の範囲で利用し、ホテル所定の期間保管した後に消去します。
- ホテルは、事故・破損・盗難等への対応のため必要がある場合、法令に基づく場合、または警察等の公的機関から適法な要請がある場合、映像を提供することがあります。

## 第7条（設備の不具合）

設備・シミュレーターの不具合を発見した場合は、速やかにホテルスタッフまでご連絡ください。

## 第8条（設備・備品の利用）

ゴルフボール、グローブ、クラブその他の設備・備品は、ホテル所定の場所から持ち出さず、使用後は指定の返却場所に戻してください。

## 第9条（利用者の損害賠償責任）

- 利用者が、故意または過失により、本シミュレーターの設備・備品（ホテルの所有物のほか、ホテルが第三者から貸与を受けている物品を含みます。）を破損・汚損・紛失・盗難させ、またはこれらを使用不能とした場合、利用者はホテルが被った損害を賠償するものとします。
- 前項の損害には、修理費用・交換費用・輸送費用等の実費のほか、第三者への補償、復旧のために要した合理的な費用、ならびに設備・備品の使用不能に伴いホテルに生じた直接かつ通常の損害を含みます。
- 未成年者の行為により損害が生じた場合、保護者は利用者と連帯して前各項の責任を負うものとします。

## 第10条（ホテルの責任）

- ホテルは、本シミュレーターの安全な運営のため合理的な範囲で注意義務を尽くします。
- 以下の場合、ホテルは責任を負いません。但し、ホテル側に故意または過失がある場合はこの限りではありません。
  - 本シミュレーター利用中の事故・怪我
  - 本シミュレーター利用中の金銭・所持品の紛失・盗難
  - 利用者同士のトラブル
  - 利用者が本規約に違反したことにより被った損害

## 第11条（キャンセルポリシー）

- 予約をキャンセルする場合、予約した利用日を基準として、次のキャンセル料が発生します（利用料金はホテルが別途定めます）。
  - 利用2日前まで：利用料金の10%
  - 利用前日の16:59まで：利用料金の50%
  - 利用前日の17:00以降：利用料金の100%
- 天災、交通機関の運休等、やむを得ない事情がある場合の取扱いは、ホテルが個別に判断します。

## 第12条（規約の変更）

ホテルは、民法第548条の4に従い、本規約を変更することがあります。変更する場合、変更内容および効力発生日を、効力発生日の相当期間前までに館内掲示またはホテルウェブサイト等で周知します。

## 第13条（準拠法・合意管轄）

- 本規約は日本法を準拠法とします。
- 本シミュレーターの利用及び本規約に関連して裁判上の紛争が生じた場合は、札幌地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。